

日時

11月29日(火) 13:00～17:30

場所

アバローム紀の国 2階(和歌山市湊通丁北2-1-2)

13:00～13:55

基調講演「気候変動問題の科学と政治」

13:55～14:20 名刺交換

カーボンニュートラルが企業に与える影響とは

～2022年11月開催【COP27】出席の日本代表団員が最新の情勢をお話します～

【講師】 公益財団法人 地球環境産業技術研究機構
システム研究グループ 主任研究員 和田 謙一 氏



「カーボンニュートラル」「ESG投資」「SDGs」「グリーン成長」などなど、今や毎日のように気候変動対策に関連する話が紙面を賑わせ、記録的な猛暑・数十年に一度の豪雨も、私たちの身近に迫って来ています。

世界的に脱炭素化の動きが加速する中で、日本政府も2050年までに温室効果ガスの排出を実質的にゼロにし、脱炭素社会の実現を目指すことを打ち出しました。

これを契機に、多くの地方自治体や企業もカーボンニュートラル目標を掲げるようになりました。今、我々を取り巻く社会の仕組みやビジネス機会が大きく変わろうとしています。

講演では最新の科学的知見と国際情勢を踏まえつつ、「なぜ温室効果ガスの排出を実質的にゼロにすることが求められているのか」「人々の生活や仕事はどのように変わりうるのか」をお話します。

また、和歌山県が豊富に持つ再生可能エネルギーや森林資源などを活用したカーボンニュートラル関連ビジネスの可能性についてもお話させていただきます。

14:20～17:30

「技術シーズ発表」（一部「ニーズ発表」）・名刺交換

新ビジネス創出を目的に、シーズ発表する県内大学・研究機関・企業と来場企業のマッチングを図ります。

発表機関

学

和歌山大学
近畿大学 生物理工学部
和歌山工業高等専門学校
和歌山県立医科大学

ロボットテクノロジー研究会・地域性種苗によるシカ不嗜好性緑化技術
レーザー誘起熱弾性波を活用した医療診断技術の開発 他1件
環境調和型薄膜太陽電池 ・ 新たな潜熱蓄熱材(準包接水和物)
イオン液体によるドラッグデリバリー

官

和歌山県工業技術センター
和歌山県果樹試験場
和歌山県うめ研究所

機械学習による構造物性相関モデル作成・自動化促進ラボ「画像検査」 他1件
シカの習性を利用して持続的に捕獲する新しい罠
生産者が求めている省力化機器

産

剤盛堂薬品株式会社
太洋工業株式会社
紀州技研工業株式会社
三木理研工業株式会社

アミノ酸増量のユーグレナKishu株と生薬のチカラで筋力・免疫力UP
5G/6Gに向けた高周波対応フレキシブルプリント配線基板開発
超軽量・薄型太陽電池のための印刷技術
潜熱蓄熱マイクロカプセルと商品開発

詳しい情報は随時
財団HPへ掲載します

主催
後援

公益財団法人わかやま産業振興財団／和歌山県／一般社団法人和歌山情報サービス産業協会
国立大学法人和歌山大学／学校法人近畿大学 生物理工学部／
独立行政法人国立高等専門学校機構和歌山工業高等専門学校／国立研究開発法人産業技術総合研究所

基調講演講師 経歴

公益財団法人地球環境産業技術研究機構 システム研究グループ 主任研究員 和田 謙一 氏

1996年 京都大学 経済学部学士課程 修了（経済学士）

2005年 コロンビア大学 国際公共政策修士課程 修了（国際関係学修士）

2010年より現職

- ・ IPCC 第6次評価報告書 第3作業部会 主執筆者
- ・ UNFCCC 技術執行委員会（TEC）委員
- ・ ISO/TC207/SC7/WG15（カーボンニュートラリティ）エキスパート

2014年より日本政府代表団の一員として気候変動交渉（技術担当）に従事

その他、スタンフォード大学 EMF35（Energy Modelling Forum）運営委員会委員、

東京大学 持続可能な未来のための日本モデル相互比較プラットフォーム（JMIP）メンバーなどを務める

WAKASAインテクメッセ 10:00～16:00 同時開催

申込締切 **令和4年11月22日(火)まで** に申込書を送付してください。

会場 アバローム紀の国 2階（和歌山市湊通丁北2-1-2）

参加費 無料

参加申込方法（①、②のいずれかの方法でお申込みください）

①下記二次元バーコードよりお申込みください。 ②下記申込書にご記入の上、FAXにてお申込みください。



FAX 073-432-3314

貴社名		担当者	
事業内容		従業員	名（大まかで結構です）
所在地	〒	連絡先	TEL：
			FAX：
			E-mail：
受講者	部署・役職	受講者	部署・役職
	氏名		氏名
受講者	部署・役職	受講者	部署・役職
	氏名		
1～3のいずれかに ○をお願いします。		1 基調講演のみに参加 2 技術シーズ・ニーズ発表会のみに参加 3 基調講演及び発表会の両方に参加	
「収集したい情報（分野）」 や「連絡先を交換したい研究者の分野」など教えて下さい			

<申込・問合せ先> (公財)わかやま産業振興財団 和歌山市本町2-1 フォルテワジマ6階（担当：岩崎）

TEL：073-432-5122 FAX：073-432-3314 E-mail：tk7@yarukiouendan.jp